

南部地域ブロックにおける学校統合の組合せ（案）

（令和２年２月）

○表記に関する注意事項

- 1 各学校の建築年度は、現有校舎のうち、最も古い棟の建築年度とした。
- 2 児童生徒数は、2040年の国立社会保障・人口問題研究所（社人研）推計を最小値、人口ビジョン目標を最大値で示した。
- 3 小学校の18学級の最小値・最大値は、412～576人であり、12学級の最小値236人を下回る場合は、統合後の規模をイタリックで示した。
- 4 中学校の18学級の最小値・最大値は、483～594人であり、12学級の最小値291人を下回る場合は、統合後の規模をイタリックで示した。

南部地域

小学校（6校→5校を上限）			中学校（3校→3校を上限）		
	学校名、校舎建築年度 児童数	統合後 の規模	接続先	学校名、校舎建築年度 生徒数	統合後 の規模
1	①牛島小 H5 229～362人	370～ 585人		①城南中 S54 312～493人	312～ 493人
	②上北手小 S61 141～223人				
	③大住小 S54 324～512人	324～ 512人			
2	④仁井田小 S50 346～547人	512～ 808人		②御野場中 S58 299～474人	299～ 474人
	⑤四ツ小屋小 S57 166～261人				
	⑥御所野小 H2 375～595人	375～ 595人		③御所野学院中 H11 152～240人	<u>152～</u> <u>240人</u>

○理由

1 小学校

(1) ①牛島小、②上北手小の組み合わせ

- ・牛島小と上北手小の接続先が城南中であること。

(2) ④仁井田小、⑤四ツ小屋小の組み合わせ

- ・仁井田小と四ツ小屋小の接続先が御野場中であること。

※ 南部地域の中学校は、3校を上限とするものであり、現行のままとする。